

厚木市立荻野中学校 学校だより

荻中は今年 70 周年を迎えました



# 荻中通心

OGICHU TSUSHIN

第 213 号 2018.1.15.発行

厚木市立荻野中学校

厚木市鳶尾 5-1-1

TEL:046-241-1710 FAX:046-241-3157

発行責任者：森 茂樹

http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/ogino-js/

## 創立70周年記念

### 人権講演会を開催して

学校長 森 茂樹

新しい年、2018年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願います。

学校では、1月9日に始業式があり、冬休みに大きなけがや事故もなく落ち着いた3学期がスタートできました。

新学期早々、1月10日(水)に、PTAの協力をいただき「創立70周年記念人権講演会」を開催しました。講師は、濱宮郷詞先生で、「困難を乗り越えて強く生きる」という演題で講話をしていただきました。

濱宮先生は、棒高跳びの選手で県高校記録を樹立され、将来を嘱望された選手でしたが、練習での事故で車いす生活を余儀なくされました。しかし、たくさんの困

難に負けず前向きに生きていられます。講話では、父親が亡くなったこと、障がい者になったこと、級友との友情、障がい者への接し方などの話があり、どれも生徒の心に強く響く内容でした。この講話を聴いて、今までの経験を振り返り、これからの自分の生き方を考えるきっかけになったと思います。

### 人権週間を終えて

人権教育担当 佐藤 雅雄

国際連合が世界人権宣言を採択したことを記念して12月10日は人権デーと定められました。日本では12月10日を最終日とする1週間を人権週間とし、さまざまな人権に関わる啓発活動を行っています。荻野中学校では、この人権週間の中で、生徒の人権意識を高めていく取り組みを行っています。

今年、「人を思いやる心を育てる」をテーマに、各学年での道徳の授業と中学生の人権作文の読み聞かせを行いました。

道徳ではそれぞれの学年に応じた内容の授業を行いました。1年生は人権とは何かを学ぶ内容を、2年生は障が

ていました。これからの人生、この講話を少しでも自分の心に留め、困難に負けないで歩んでいくて欲しいと思います。

「先生のお話を聞いて1つの視点だけでなく、いろいろな視点を持つことや、客観的にも見られるようにすることが大切だと思いました。どんなに今が辛くても、その辛さは『今』だけという気持ちで頑張っていこうと思います。」

「自分のいのちは自分のものでもあっても決して一人のものではない。人が生まれたからには、生きる義務がある。」という言葉からいのちの大切さを知ることができました。自分に負けないという内容が特に心に残りました。そして、自分も自分にある可能性を広げていけるようにしたいです。」

寒い体育館でしたが、生徒は真剣なまなざしで最後まで話を聞いて

い者の人権を守ろうとする内容を、3年生は障がいと向き合っている人の立場を考え、支える社会にするための方法を学ぶ内容の授業を行いました。

読み聞かせは、「共に生きる」ということという人権作文をブックライフサポートの方朗読していただき、全校でその内容を共有しました。

人権についてこの1週間で全て学んだわけではなく、この事をきっかけにしてその人権に対する意識を広げていくて欲しいと思います。色々な機会を通して、思いやりの心が育まれるようになっていきたいと思います。

## 生徒会役員よりあいさつ

生徒会長

生徒会本部役員としての仕事が始まり、新しいスタートを切りました。新しいメンバーになり、新鮮な気持ちになりながら、力を合わせ荻中の生徒会活動の活発化のために活動しています。

今後は、あいさつトライアングルデーやあいさつWEEKなどの今ある活動の問題点を解決するために話し合いを行うことや、新しい活動を検討するなど、荻中をより輝かせるために活動していきます。

今年度のスローガンは「つなが～あいさつで広がる地域の輪～」です。スローガンを達成させるために、荻中の生徒と地域の皆さんが互いに笑顔であいさつし合い、手を取り合うことで、荻野地区全体のつながりがより広がることが必要だと考えました。

みなさんと輝く大きな輪をつくりましょう。地域の皆さん、よろしくお願いいたします。



濱宮郷詞先生

(一部抜粋)

## 表彰の記録

◆第18回県央アンサンブルコンテスト  
管楽八重奏 金賞

管楽・打楽器七重奏 銀賞

◆厚木市ソフトテニス協会主催  
中学1年生・小学生交流大会 優勝

◆中学生の税についての作文  
厚木市長賞 佳作

◆中学生人権作文  
優秀賞 優良賞 優良賞 優良賞 優良賞

◆第12回中学生人権ポスター  
人権擁護委員賞 厚木間税会長賞

◆第32回和田傳文学賞  
短歌の部 入選  
俳句の部 佳作  
詩の部 佳作  
作文の部 佳作

◆第41回神奈川県福祉作文コンクール  
中学生の部優秀賞  
◆明るい選挙啓発ポスターコンクール  
佳作 佳作 佳作 佳作 佳作 佳作 佳作 佳作